

社会保障

生活保護

令和5年度の月平均生活保護被保護人員は1万5,632人で、前年度に比べ76人(0.5%)減少しました。人口千人当たりの保護率は9.1となっています。

また、扶助費支出総額は263億2,279万円で、前年度に比べ7億4,938万円(2.9%)増加しました。扶助費を費目別にみると、医療扶助が145億5,249万円で最も多く、55.3%を占めています。

図46 生活保護の推移

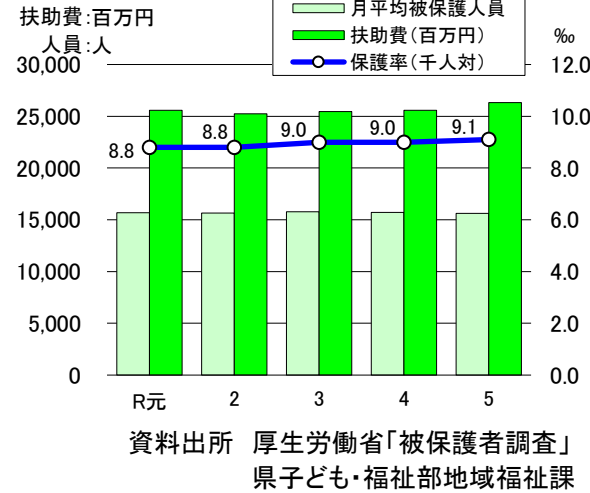
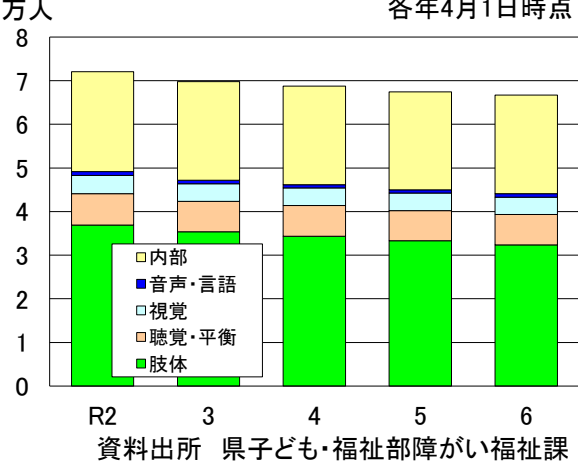


図47 身体障がい者数の推移



身体障がい者

令和6年4月1日時点の身体障害者手帳交付者数は6万6,720人で、前年に比べ734人減少しています。

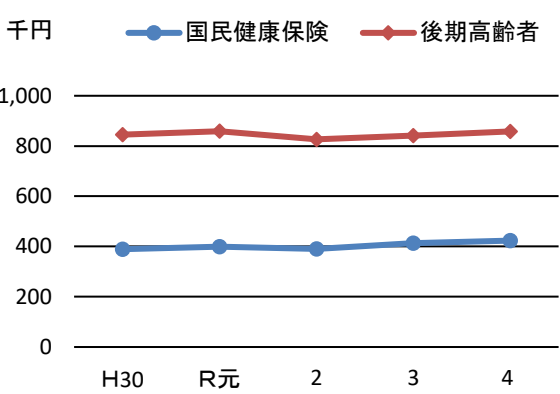
障がい別にみると、肢体不自由が3万2,381人で全体の48.5%を占め、次いで、内部障がい2万2,631人(33.9%)、聴覚・平衡機能障がい6,945人(10.4%)などとなっています。

国民健康保険、後期高齢者医療

令和4年度の一人当たりの国民健康保険医療費(療養諸費合計)は42万3,384円となり、前年度に比べ9,705円(2.3%)増加しています。

また、令和4年度の後期高齢者医療費は85万7,924円となり、前年度に比べ1万7,079円(2.0%)増加しています。

図48 一人当たり医療費



資料出所 県医療保健部国民健康保険課
「国民健康保険及び後期高齢者医療・福祉医療事業状況」